

### 3学期の遊び（表現遊び）

R6.2.16

創作劇「みんなともだち～なかよしくなろう～」は、子ども達の何気ない会話から始まったお話です。その時の幼稚園の出来事や、印象に残っていることを取り入れながら、少しずつ作り上げてきました。なりきって遊ぶことが大好きな川組は、型にはまらず、毎日新しいセリフや動きが生まれています。合奏は「ドラえもん」を演奏します。いろいろな楽器に触れて、イメージに合った楽器やリズムを考えました。



「ばお～ん!」「ソウの鼻を動かしたい!」と鼻を活かした動きを考えていました。



足音や声の大きさ等、強い鬼になるために、何度も話し合っ試していました。



「どうしてそんなに手が長いの?」動物園で見たオランウータンの印象がセリフになっています。



小さなミミズも登場。川組にとって、ミミズはスーパーマンのようなすごい存在です。



「心をひとつに」川組の合言葉です。



「こんなこともできるよ」といろいろなリズムを披露し合っ、ひとつになりました。友達の音も聴きながら、いろいろな音が揃ったり、合わさったりする楽しさを感じています。



戸外でも、友達と一緒に体を動かして遊んでいます。準備、片付けもみんなで頑張っています。